

長野県PTA連合会結成 70周年

長野県PTA新聞



昭和23年8月
県P結成総会開催
(長野市後町中学校)

草創期
昭和23~31年

昭和24年3月
県P会報第1号発行

10th 充実期
昭和32~48年

昭和32年11月
第1回長野県PTA研究集会開催
(松本市丸ノ内中学校)

昭和37年11月
県Pバッジ制定
(→3面参照)

昭和42年8月
第15回全国PTA研究大会
長野大会開催

20th

拡充期
昭和49~61年

30th

対応期

昭和62~平成11年

40th

昭和63年6月
安全互助会発足

平成2年5月

第1回PTA広報紙
コンクール実施



長野冬季五輪を契機に、結成50周年記念事業として「中学生オーストラリア・ホームステイ海外体験学習」を平成19年度まで実施。

平成17年度には、県P役員が現地の学校関係者と懇談会を行い、オーストラリア版PTAを体験した。



平成4年5月
母親委員会活動報告書
「陽だまり」と命名

50th

平成10年4月
小・中学生総合補償制度導入

平成10年6月
県Pホームページ開設

平成10年8月
中学生オーストラリア
海外体験学習実施

変革期
平成12年~
60th

平成17年2月
「よりよいPTA活動
をめざして」上梓

平成20年1月
長野県PTA憲章制定

平成22年6月
長野県PTA三行詩
コンクール創設

70th

結成60周年に制定した「長野県PTA憲章」を平成28年度に全面改訂した。

保護者・教職員・地域がPTA活動の目的や方向性を共有し、学びと連携を大切に「保護者と教職員による子どもの未来づくり5か条」を掲げた。

平成29年2月
長野県PTA憲章全面改訂

チーム信州PTA!

～「学びと連携」により、
信州モデルのPTAを創造しよう!～

To the future



長野県PTA連合会
長野県PTA憲章

共に学ぶ

PTAには3つの重要な機会があると考えます。「子どもを育む大人同士が共に学ぶ機会」「家庭と学校が信頼関係を築く機会」そして「地域ぐるみで子どもを育む機会」です。未来を担う子どもたちのため、この3つの機会を大切に、保護者と教職員が互いに手を携えながら活動していきましょう。

信頼関係

地域ぐるみ



保護者と教職員による
子どもの未来づくり5か条

- 第1条 学ぼう！ 子どもと自身の成長のために
- 第2条 築こう！ 家庭と学校の信頼関係を
- 第3条 見守ろう！ 子どもの健やかな成長を
- 第4条 繋げよう！ 家庭・学校・地域を太い絆で
- 第5条 伝えよう！ 郷土の文化と美しい自然を

～子どもと一緒に様々な体験を～
私たちの 信州育み宣言

未来を担う子どもたちの内なる力を信じ
社会でたくましく生き抜く力を育みます

発行
長野県PTA連合会
長野市旭町1098信濃教育会館内
TEL 026-235-4361
発行者/大島 修
編集者/堀 紀美子

ホームページ
<http://www.pta-naganoken.net>

E-mail
office@pta-naganoken.net

Facebook



<https://sites.google.com/view/naganopta-facebook/>

平成30年度県P定期総会開催………2
PTA広報紙コンクール結果………2
大島会長二期目を語る………3
単位PTA訪問………4

長野県PTA連合会は昭和23年、戦後の荒廃期に誕生した。当時の社会課題は、国民が食糧不足に悩んでいた。県内における児童の完全給食も昭和26年度からようやく段階的に実施されたのである。高度成長期以降は、個人主義が蔓延し、保護者の関心を学校に向けるために参加型の活動が活発になった。家庭や親の教育力の低下が指摘されたのもこの頃からである。そして、今日では様々な価値観を認めたり、弱い立場の方へより細やかな支援の手を差し伸べたりと多様性を大切にする社会に向かっている。昔は「食糧不足」を解決すればよかったが、現在は無数の社会課題が存在し、そこには「正解」がないことが多い。PTA活動に参加して実践している。PTAは立場や価値観は様々だが、子どもたちによりよい教育環境を作ってあげたいと願う大人の集まりである。そういう場で大切なのは、議論でも会話でもなく対話なのだ。先輩役員から教えていただいた。相手と自分に共通点はないことを前提に、相手の話を傾け、よりよい方法をみんなで考えて、簡単なようでも、とても時間のかかるやり方だ。



子どもたちのために 公益財団法人 長野県学校給食会 〒381-0103 長野市若穂川田3800番地5 TEL 026-282-6080 FAX 026-282-6535

平成30年度長野県PTA連合会 定期総会

スローガン チーム信州PTA!~「学びと連携」により、信州モデルのPTAを創造しよう!~

厚く強固なつながりを大切に 大島PTA会長
「働き方改革」へのご理解を 三輪教育次長
チーム一丸となった活動へ 青木事務局長

長野県PTA連合会は、5月25日、信濃教育会館において定期総会を開催した。県内16郡市代議員出席のもと、平成29年度会長の大島修(しゅう)氏が再任され、新たな役員と共に結成70周年の第一歩を踏み出した。



挨拶をする大島会長

大島会長は、冒頭の挨拶で昨年度の活動を「郡市PTA同士の活動事例の共有、県Pと郡市Pの情報交換、県Pと県教育委員会とのつながりを強化することができた」と振り返った。11月に県教育委員会、長野県市町村教育委員会連絡協議会と共に保護者へ発信した『公立小中学校における働き方改革のための共同メッセージ』について「教職員が時間的、精神的なゆとりを持ち、質の高い授業を実現することが主目的である。その一方で、保護者の意識改革、家庭教育のあり方を改めて見つめ直すきっかけにした」と語った。

結成70周年を迎えた県Pについて「活動の中心は子どもたちであり、全

ての判断や会話の主語は子どもたち。子どもに関する事件や災害を教訓に、10年20年先のめざすべき方向性とありたい姿を提案しながら、郡市P、単位P、学級P、そして、保護者と教職員との厚く強固なつながりを大切に、今後も活動したい。県内全ての子どもたちの命と明るい未来を我々の手で守る」と述べた。

来賓祝辞では、三輪晋一教育次長が長野県総合5か年計画に対応する個別計画の第3次教育振興基本計画について「『学びの力で未来を拓き、夢を実現する人づくり』が基本理念であり、学校における働き方改革も、この計画の義務教育に関わる主要事業の一つである。この改革は質の高い

授業を実現することが目的で、これまで学校では当たり前とされてきたことも、取り巻く環境や時代の変化によって見直す必要があると考えられる。これには保護者の皆様の理解などが不可欠なので、ご協力をいただきたい」と述べられた。

続いて、青木正治信濃教育会事務局長は「県Pは、未来を託す子どもの健やかな成長の実現のために戦後から保護者と教職員が協力して、その時々でできることを目標に掲げ、創意工夫を重ねてきた」と話された。また、幼少期に自身の母親がPTA活動に参加する姿を見て「親としてのたぐましさと共に学校を応援する思いを子ども心に感じた。子育てが済んだ私も地域住民の一人として参加したいと考えている。PとTに地域の皆さんが加わり、チーム一丸となった活動が広がってきている」と語られた。

引き続き、第28回県小・中学校PTA広報紙コンクール入賞作品の表彰を挟み、花崎哲也代議員(長野市P)の進行で議事に入った。29年度事業報告及び決算報告、30年度役員選出、事業計画案及び予算案など、9議案が全会一致で承認された。

第28回 長野県小・中学校PTA広報紙コンクール

今年度は、56校(小学校42校・中学校14校)の応募があり、審査の結果16校が入賞の栄に輝いた。

平成30年度長野県PTA連合会会長表彰受賞者

長野県PTA連合会では、本会の発展に貢献した方々を定期総会において表彰しています。本年度の受賞者は以下のとおりです。(敬称略)

- 最優秀賞**
 ☆長野市立東北中学校PTA 「ゆずりは」
- 優秀賞**
 ☆長野市立東部中学校PTA 「東部」
 ☆日本グラフィックサービス工業会 長野県支部長賞
 ☆長野市立吉田小学校PTA 「なんてん」
 ☆長野県PTA連合会長賞
 ☆松本市立菅野小学校PTA 「すがの」
- 優良賞**
 ☆佐久市立佐久平浅間小学校PTA
 ☆飯田市立伊賀良小学校PTA
 ☆松本市立鎌田小学校PTA
 ☆長野市立三本柳小学校PTA
 ☆松本市立女鳥羽中学校PTA
 ☆松本市立波田中学校PTA
- 佳作**
 辰野町立辰野東小学校PTA
 松本市立清水小学校PTA
 須坂市立森上小学校PTA
 長野市立湯谷小学校PTA
 上田市立塩田中学校PTA
 高山村立高山中学校PTA
 (小・中学校別の郡市順)

- 川崎 透(塩 筑)
 林 とも美(塩 筑)
 羽田野賢二(安曇野市)
 坂井 良平(天 北)
 小林 茂明(天 北)
 小笠原重光(天 北)
 草間由紀子(松 本)
 吉澤由紀子(松 本)
 佐々木和幸(上 高)
 湯本 和子(上 高)
 齊藤 義則(中 高)

- 外谷麻紀子(上 水内)
 宮澤 好一(上 水内)
 山田 正浩(長 野市)
 北沢 浩美(長 野市)
 大矢 洋丈(長 野市)
 宮城ゆかり(教師幹事)
 町田 秀敏(教師幹事)
 池田 純一(教師幹事)
 山田 敏彦(教師幹事)
 岩崎 明美(保護者幹事)
 飯沼 範子(保護者幹事)
 山崎 由佳(保護者幹事)
 関 富志子(編集部員)
 和田 みゆき(編集部員)

受賞者の声

長野市立 東北中学校PTA
 創立60周年に併せて、紙面をカラーに一新。校正を何度も繰り返して納得いくものを作り上げました。初参加で受賞することができ、嬉しいです。ご協力いただいた皆様に感謝いたします。



表彰される東北中PTA

審査員の講評

- ◆アイデアを駆使して特集を設け、読み手に伝えようというメッセージが込められた新聞は輝いていた。
- ◆1面に工夫がほしい。最も伝えたいことを選んで見出しを付け、読み手の関心を引くことが大切だ。
- ◆印刷所のデザイン力や提案力によるところが大きいと感じる新聞もあった。
- ◆写真集のような広報紙もあったが、内容は文章で伝えることが大切。文章と写真のバランスを取ることで、テーマが伝わりやすくなる。
- ◆学校として独自性のあるものや地域に関する記事が面白かった。

大切なお子さまのための保険です

PTA小・中学生総合補償制度

ケガをした
 通院1日目から補償

ケガをさせた
 友達に大ケガをさせてしまった

病気で入院した
 日帰り入院から補償※H・Gプランのみ



元気すぎるから心配...
 そんな親心を支えます

- 24時間いつでもどこでも補償します。
- 個別加入に比べて保険料は約52%割安です。(注)
- 保険料は年間3,000円からのプランをご用意しております。
- (注)上記の割引率(約52%)は、この制度の被保険者数と保険金のお支払い状況によっては、今後変更となる場合があります。

引受保険会社: 共栄火災海上保険株式会社 お問い合わせ: 小・中学生総合補償制度担当係
 電話: 026(234)2180

長野県PTA連合会が平成10年より導入している制度です。詳しい補償内容については、学校配布のパンフレットをご覧ください。詳しくは、小・中学生総合補償制度担当係までお問い合わせください。

承認番号 B18046320190615

平成30年度委員会活動



高3(息子)
高1(息子)
中2(娘)

総務

駒場 豊 委員長
(諏訪 岡谷北部中学校)

各種PTA活動の推進及び「長野県PTA連合会結成70周年」の記念事業と記念式典の準備・運営を担当し、将来に向けた県PTAとしての方向性を確認する機会を提供します。

- 長野県PTA憲章の会員への認知と浸透に関する諸活動
- 県PTA連合会結成70周年記念事業及び記念式典の準備と運営
- 小・中学生総合補償制度の加入推進

広報

川口 彰 委員長
(上水内 信濃小中学校)

高1(息子)
中2(息子)

長野県PTA新聞やホームページ、フェイスブックを通して、郡市PTAの活動や各専門委員会の取り組みを紹介し、PTA活動の支援につながる情報を発信していきます。

- 長野県PTA新聞の編集・発行(年2回)
- ホームページ、フェイスブックなどによる広報活動
- 県PTA広報紙コンクール及び三行詩コンクールの企画・審査
- ハンドブック「よりよいPTA」の編集・発行

子育て



高1(娘)
中1(娘)

森 しのぶ 委員長
(大北 第一中学校)

家庭の教育力向上、学級懇談会の充実、地域との連携を目指し、会員相互の対話が伴う研修活動を推進します。また、郡市PTA保護者研修活動を応援し、信頼関係を基盤とした子育てを推進します。

- 陽だまり懇談会及び陽だまり研修会の企画・運営
- 家庭の教育力向上、学級懇談会の充実に関する研究・協議

活動支援

古畑 俊明 委員長
(塩筑 広丘小学校)

中3(娘)
小6(娘)

各単位PTA、郡市PTAの課題などを把握、共有化し、新役員研修会を軸に、会員や役員に必要な知識・情報などをまとめ、更なる活動の向上に貢献していきます。

- PTA新役員研修会の準備と運営
- 16郡市PTA連携懇談会(組織運営の部)の準備と運営
- 27次・28次研究委嘱事業への支援、次期研究委嘱PTAの選考

教育連携



中2(息子)
小6(息子)
小2(息子)

塚田 英一 委員長
(更埴 村上小学校)

教育に関する様々な問題について対応、検討をします。「学校における働き方改革」については、学校現場の現状を把握し、保護者の役割を明確にするとともに、学校・地域・企業へ求める保護者の声を届けるよう協議します。

- 長野県教育委員会との懇談会開催
- 16郡市PTA連携懇談会(教育課題の部)の準備と運営
- 「学校における働き方改革」への対応協議と提案

安全互助

千野 貴文 委員長
(顧問)

高3(娘)
高1(娘)

PTA安全互助制度により、PTA活動中の怪我や賠償を補償します。また、安全講習会を通じて、PTA活動中の怪我の予防や家庭内の健康増進を図ります。

- 保険会社との提携による傷害・賠償補償事業の推進
- 積立金を活用した見舞金給付事業の推進
- 各地区での安全講習会の開催

大島丸に乗船し、信州モデルを探す旅にご協力いただいた会員の皆様方、一年間大変ありがとうございました。途中で、何度か高波にも見舞われましたが、たくさんの宝物を手は無事帰港することができました。



大島会長二期目を語る 「学びと連携」が魅力の信州PTA!

平成29年度は、単位PTAから日本PTA全国協議会まで、本場に大勢のPTA関係者と接する機会をいただきましたが、「子どもの幸せを望まない人」「PTA活動を心底不要と感じている人」には一人も出会いませんでした。むしろ、もっと深く学びたい、連携したい人がほとんどであり、それらに対して地道に寄り添った対応をして参りました。その結果、とある郡市PTAで実施していた役員研修会を別の郡市PTAで取り入れたり、一時的に郡市PTAから退会していた単位PTAが再入会したりと、

組織は理念(あり方)が確立されていれば、施策(やり方)は概ね上手くいくと考えております。そのような意味で平成29年度の取り組みは、PTA組織の存在意義を再認識するとともに、今後半永久的に継続していくための重要な気づきを得ることができたと思っております。

長野県PTA連合会にはバッジがありまして。昭和37年8月の県PTA会報で図案を会員から募集しました。同年11月には決定、発表し、七宝焼きでバッジが作られ、県PTA表彰者へ記念品として贈られたそうです。現在バッジは作られていませんが、連合会



強く、そして、保護者と教職員との信頼関係が厚い組織になることをめざしてまいります。それを会員一人ひとりが心から実感し、中心にいる子どもたちが笑顔で明るい毎日過ごせるよう環境作りをして参ります。

平成30年度 長野県PTA連合会役員名簿

会長	大島 修 (上高井)	新野 健 (中高)	小林 徹哉 (保護者)
副会長	(東 信) 塚田 英一	(上水内) 伊藤 勝人	松本 雄二
	(南 信) 駒場 豊	(飯 水) 小林 智	五味 明美
	(中 信) 古畑 俊明	(長野市) 花崎 哲也	竹腰 弘恵
	(北 信) 川口 彰	(東信母親) 由井千佳恵	柄澤みゆき
	(母 親) 森 しのぶ	小林 恵	小野みさき
	(教 師) 内田 正	(南信母親) 中山 佳代	石田 房子
専務理事	小山 修二	磯部 直子	山岸 優子
監 事	(父 親) 小野 文久	(中信母親) 石井 千史	外山あけ美
	(母 親) 黒岩 裕子	山本 美帆	降旗 丈美
	(教 師) 千野 和江	(北信母親) 山崎 明子	新聞編集部(教師)堀 紀美子(兼)
顧 問	千野 貴文	関 育美	橋本 郁子
理 事	(全佐久) 高見澤真紀	(教 師) 大西 孝一	(保護者) 宮本 信子
	(上 小) 中垣 交造	浅井かよ子	伊藤 由佳
	(更 埴) 塚田 英一(兼)	市場香代子	小林恵美子
	(諏 訪) 駒場 豊(兼)	倉田 治彦	西澤 洋子
	(上伊那) 向山 賢悟	白鳥 郷史	井上 亜里
	(飯 伊) 森山 康晴	湯本 英俊	森山 奈々
	(木 曾) 小川 節	福澤みゆき	宮尾 彰一
	(塩 筑) 古畑 俊明(兼)	蟹澤 友司	事務局(事務局長)滝澤 幸
	(安曇野市) 一志 信之	堀 紀美子	(書記) 木内 京子
	(大 北) 丸山 英樹	持田 貴康	
	(松本市) 佐々木 伝		



僕たち! 私たち! がつくっています!

信州の牛乳を飲もう!

長野県生乳生産販売委員会
信州 JA全農長野
長野県牛乳普及協会

毎年開催の料理コンクール受賞作品のレシピ等ご覧いただけます。 やっぱ信州の牛乳でしょ 検索

自治の精神を受け継いで



松本市
まるのうち

丸ノ内中学校

昭和23年、松本城の敷地内にあった旧制松本中学校などの古い校舎を利用して開校した。4年後、文部省のモデルスクール建築の指定を受け、松本平が一望できる城山に新校舎が建てられた。学校教育目標「自治の精神」を大切に、生徒258名が様々な活動に取り組む。



単位PTA訪問 No.90

伸び伸びと健やかに



坂城町
むらかみ

村上小学校

5月。昇降口を入ると目の前の中庭に色とりどりのバラがきれいに咲き誇っていた。学校教育目標に「生きる力を高め自立する子ども」を掲げ、校章には「蛍雪の功」の意味を持つ、ホタルと雪がデザインされている。それぞれに込められた願いのもと、184名の児童が勉学に励んでいる。



緑豊かな憩いの場

開校70周年を迎え
昨年9月、盛大に行われた開校70周年記念式典。記念事業実行委員会を中心に、PTA会員も進んで携わったという。例えば、現在テレビ・ラジオ等で活躍する松山三四六さんに記念講演会を依頼した。記念品として作成されたクリアファイルには、松本市在住の漫画家・高野莓さんに校舎のシンボル「自治の鐘」を背景にしたオリジナル作品を描いていただいた。また、記念リーフレットに掲載する校舎全体の写真は、ドローンで上空から撮影したものだ。



厳粛な義民塚慰霊祭

昭和25年、市が新校舎を建設している際、人骨が発掘された。当時の歴史・医学関係の研究者によって1686年の信濃国松本藩で蜂起した百姓

親子レク&コスモス合唱団
学年毎に行っている親子レクリエーションは、学級行事(会長)を中心に企画されている。過去には地元で夏祭り「松本ぼんぼん」に参加したこともあったが、ここ数年は体育館で体を動かすことが多い。昨年行われた3学年親子レクのバドミ

「これらはPTAの皆さんのアイデアや、人々のつながりがあつたからこそ実現できたこと」と湯本校長はPTA広報紙に綴っている。

「ひまわりの約束」を合唱
一面にも紹介しように、第1回長野県PTA研究会が開催されたのが丸ノ内中学校の体育館であった。「当時に比べれば生徒数も減少してきている。PTA作業やバザーを無くすなど、PTA活動は他校に比べると少ないが、生徒たちが自ら率先し、行動する姿は今も昔も変わっていない」と話すPTA会長の言葉が印象的だった。生徒たちは松本城天守閣の床磨きに毎年自主的に参加しているという。その姿には自治の精神がしっかりと受け継がれている。

「一般的には、トイレ清掃や窓ふき、草刈りなど、様々なPTA作業がある中で、村上小学校では珍しい作業をしている。本来グリーンゾーンの整備は道路を管理する行政が行うものだと思っていたが、村上小学校ではPTA会員が自分たちの手で整備を行っている。きつかけは校外指導部が、通学路の危険箇所を改善してもらえようという要望したことによる。

自分たちの手で守る
年2回のPTA作業は、施設厚生部が中心となり全家庭が参加して行われる。春のPTA作業では運動会に向けて、子どもたちが安心して全力を出し切れるように、グラウンドの整備を重点に

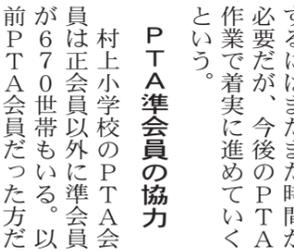
坂城町から資材を提供してもらい、PTA作業の中で取り組み始めた。ドライバーへの注意を促し、子どもたちの安全を確保するために、学校に向かつて道路の左側に緑色のペンキを塗る。活動は昨年始まったばかり。

PTA準会員の協力
村上小学校のPTA会員は正会員以外に準会員が670世帯もいる。以前PTA会員だった方だけでなく、子どもがいない世帯の方も多い。地域ぐるみで子どもを育てていきたいという地域性を感じた。



色とりどりのバラ園

山城PTA会長は「子どもたちが伸び伸びと健やかに過ごせる環境を作りたい。子どもたちのために何ができるかを役員の共通認識にして活動に取り組んでいる」と話された。



手作りグリーンゾーン整備

取材を終えて
70周年を迎えた長野県PTA連合会の歩みを一面で道のように歩いてみたい。この道を見ていると自分のPTA会員としての道も見えてくる。初めから道があったわけではない。振り返ってみると、二人の子どもが学校でのPTA活動、学級や専門部の役員としての活動、勤務校での周年行事等。その時々で多くの方々と一緒に同じ方向に向かってきたはずなのに、できなかったことがつながら道になった。

取材を終えて
一面にも紹介しように、第1回長野県PTA研究会が開催されたのが丸ノ内中学校の体育館であった。「当時に比べれば生徒数も減少してきている。PTA作業やバザーを無くすなど、PTA活動は他校に比べると少ないが、生徒たちが自ら率先し、行動する姿は今も昔も変わっていない」と話すPTA会長の言葉が印象的だった。生徒たちは松本城天守閣の床磨きに毎年自主的に参加しているという。その姿には自治の精神がしっかりと受け継がれている。

編集後記
70周年を迎えた長野県PTA連合会の歩みを一面で道のように歩いてみたい。この道を見ていると自分のPTA会員としての道も見えてくる。初めから道があったわけではない。振り返ってみると、二人の子どもが学校でのPTA活動、学級や専門部の役員としての活動、勤務校での周年行事等。その時々で多くの方々と一緒に同じ方向に向かってきたはずなのに、できなかったことがつながら道になった。

取材を終えて
一面にも紹介しように、第1回長野県PTA研究会が開催されたのが丸ノ内中学校の体育館であった。「当時に比べれば生徒数も減少してきている。PTA作業やバザーを無くすなど、PTA活動は他校に比べると少ないが、生徒たちが自ら率先し、行動する姿は今も昔も変わっていない」と話すPTA会長の言葉が印象的だった。生徒たちは松本城天守閣の床磨きに毎年自主的に参加しているという。その姿には自治の精神がしっかりと受け継がれている。

取材を終えて
一面にも紹介しように、第1回長野県PTA研究会が開催されたのが丸ノ内中学校の体育館であった。「当時に比べれば生徒数も減少してきている。PTA作業やバザーを無くすなど、PTA活動は他校に比べると少ないが、生徒たちが自ら率先し、行動する姿は今も昔も変わっていない」と話すPTA会長の言葉が印象的だった。生徒たちは松本城天守閣の床磨きに毎年自主的に参加しているという。その姿には自治の精神がしっかりと受け継がれている。

取材を終えて
一面にも紹介しように、第1回長野県PTA研究会が開催されたのが丸ノ内中学校の体育館であった。「当時に比べれば生徒数も減少してきている。PTA作業やバザーを無くすなど、PTA活動は他校に比べると少ないが、生徒たちが自ら率先し、行動する姿は今も昔も変わっていない」と話すPTA会長の言葉が印象的だった。生徒たちは松本城天守閣の床磨きに毎年自主的に参加しているという。その姿には自治の精神がしっかりと受け継がれている。

ヤベオオツノジカとヘラジカ
7.14(土) ▶ 11.30(金)
日本の氷河時代を代表するシカの仲間、ヤベオオツノジカとヘラジカの化石を多数展示します。2種類のシカの立派な角や骨を比べながら、太古の巨大ジカの正体に迫ります。
写真 ヤベオオツノジカ復元像

野尻湖ナウマンゾウ博物館 <http://nojiriko-museum.com>
時間：午前9時～午後5時
料金：一般500円 小中学生300円
上水内郡信濃町大字野尻 287-5
TEL 026-258-2090

上橋菜穂子と《精霊の守り人》展
7.21(土) ▶ 9.30(日)
国際アンデルセン賞作家賞を受賞した上橋菜穂子さんの代表作《精霊の守り人》シリーズが黒姫にやってきました!! シリーズの単行本の挿絵や関連資料のほか本展のために語り下ろしたインタビュー映像など作品の魅力に迫ります。
絵◎佐竹美保《サグとナユグー混じり合う世界》2016年

黒姫童話館 & 童話の森
ギャラリー <http://douwakan.com>
時間：午前9時～午後5時
料金：一般800円 小中学生500円
上水内郡信濃町大字野尻 3807-30
TEL 026-255-2250

一茶365+1きりえ～柳沢京子の世界～
6.1(金) ▶ 8.26(日)
長野県を代表するきりえ作家柳沢京子さん。本企画展では、2017年に発表された「一茶365+1きりえ」の作品を中心に約30点を展示します。彩色された美しいきりえと、一茶の句のカラーレーションを、お楽しみください。
柳沢京子「2月10日 今朝も雪」

一茶記念館 <http://www.issakinenkan.com>
時間：午前9時～午後5時
料金：一般500円 小中学生300円
上水内郡信濃町大字柏原 2437-2
TEL 026-255-3741

3館周遊きっぷ発売中!! 一般1,800円 ▶ 1,300円 中学生1,100円 ▶ 750円 ●えらべる! 2館券もあります。信濃町～野尻湖・黒姫高原・一茶のふる里柏原～